

平成29年度
エネルギー使用合理化等事業者支援事業

I. 工場・事業場単位

交付申請の手引き
— 第3巻 補助事業ポータル —



平成29年5月

本手引きは、「平成29年度エネルギー使用合理化等事業者支援事業」のうち、「I.工場・事業場単位での省エネルギー設備導入事業（工場・事業場単位）」の交付申請について、必要事項を説明する手引きです。「公募要領」、「交付申請の手引き」をご覧いただいた上で、交付申請書を作成してください。

平成29年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業
公募要領

別冊

平成29年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業 I. 工場・事業場単位
交付申請の手引き 第1巻

平成29年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業 I. 工場・事業場単位
交付申請の手引き 第2巻 -事業区分（ア）（イ）（ウ）-

本書

平成29年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業 I. 工場・事業場単位
交付申請の手引き 第3巻 -補助事業ポータル-

※ 全てS I Iのホームページからダウンロードできます。

本手引きの目的

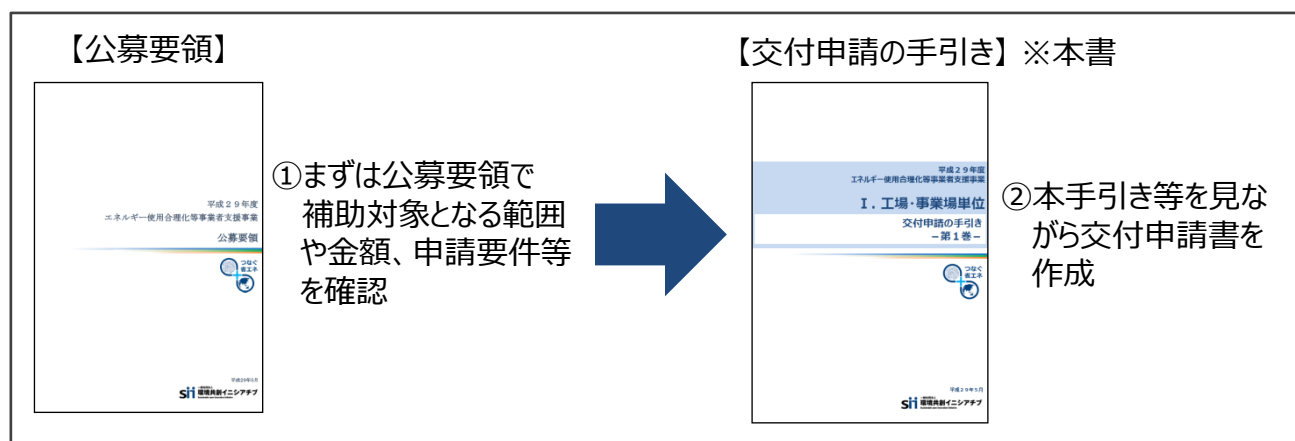
本手引きは、「平成29年度エネルギー使用合理化等事業者支援事業（以下、「本補助金」という）」
I.工場・事業場単位での省エネルギー設備導入事業（以下、「工場・事業場単位」という）の交付を申請するための手引きです。

交付申請するために必要な書類や、交付申請書の作成方法、補助事業ポータルへの入力手順等について説明しています。

なお、本手引きは本補助金の交付申請までの手順を説明したものです。

本補助金の内容、申請要件等については、【公募要領】で詳しく説明しています。

交付申請を行う場合は、まず【公募要領】をご確認いただき、本補助金の内容をご理解いただいた上で、本手引きに基づいて補助金の交付を申請してください。



■ 本補助金を申請する際の注意事項

1. 交付申請することで補助金の交付が確定するわけではありません。
2. 交付申請後にS I Iの審査があります。
審査の過程で不備や不足が判明した場合、S I Iからの不備解消依頼に、ご対応いただく必要があります。
スムーズな審査のため、【公募要領】【交付申請の手引き】をよく読み、不備や不足のない書類を提出していただくようご協力をお願いします。
3. 交付申請にあたっては一般社団法人 環境共創イニシアチブ（以下、S I Iという。）が提供するシステム「補助事業ポータル」を使用します。
4. 交付申請においては、省エネルギー計算が必要です。
5. 事業者は、交付決定を受けた後に実績報告書、及び補助金支払完了後に成果報告書（1年間※のエネルギー使用量計測等）を提出する必要があります。
また、更新後設備の使用エネルギー量を実測するために、設備によっては別途計測器等が必要となる場合もあります。予めご了承の上、交付申請してください。
※申請によっては2～5年間の場合もある。

目次

本手引きの目的

| | |
|---------|------------|
| 本手引きの目的 | …………… P. 2 |
|---------|------------|

第1章 補助事業ポータルについて

| | |
|---------------------|-------------|
| 補助事業ポータルとは | …………… P. 5 |
| 補助事業ポータルで作成する書類 | …………… P. 6 |
| データ入力から印刷までの流れ | …………… P. 6 |
| 補助事業ポータルのアカウント取得手順 | …………… P. 7 |
| 補助事業ポータル トップページについて | …………… P. 11 |
| 申請書の検索について | …………… P. 11 |

第2章 申請書類の作成

| | |
|--------------------------------|-------------|
| 新しく交付申請書を作成する | …………… P. 13 |
| 入力したデータの保存について | …………… P. 14 |
| 事業者情報の登録 | …………… P. 15 |
| 事業区分（ア）情報の登録 | …………… P. 25 |
| 事業区分（イ）情報の登録 | …………… P. 27 |
| 事業区分（ウ）情報の登録 | …………… P. 29 |
| 「合理化事業申請書 詳細」ページについて | …………… P. 31 |
| 実施場所詳細情報登録 | …………… P. 33 |
| 実施場所詳細情報登録【工場・事業場間一体省エネルギー事業】 | …………… P. 34 |
| 年度またぎ事業「翌年度経費明細」登録方法について | …………… P. 35 |
| 実施計画書「2 - 5 既存設備と導入設備の比較表」作成方法 | …………… P. 37 |

第3章 申請書類の印刷

| | |
|-------------|-------------|
| 書類印刷までの流れ | …………… P. 41 |
| 印刷イメージの表示方法 | …………… P. 41 |
| 内容の確認 | …………… P. 41 |

第1章

補助事業ポータルについて

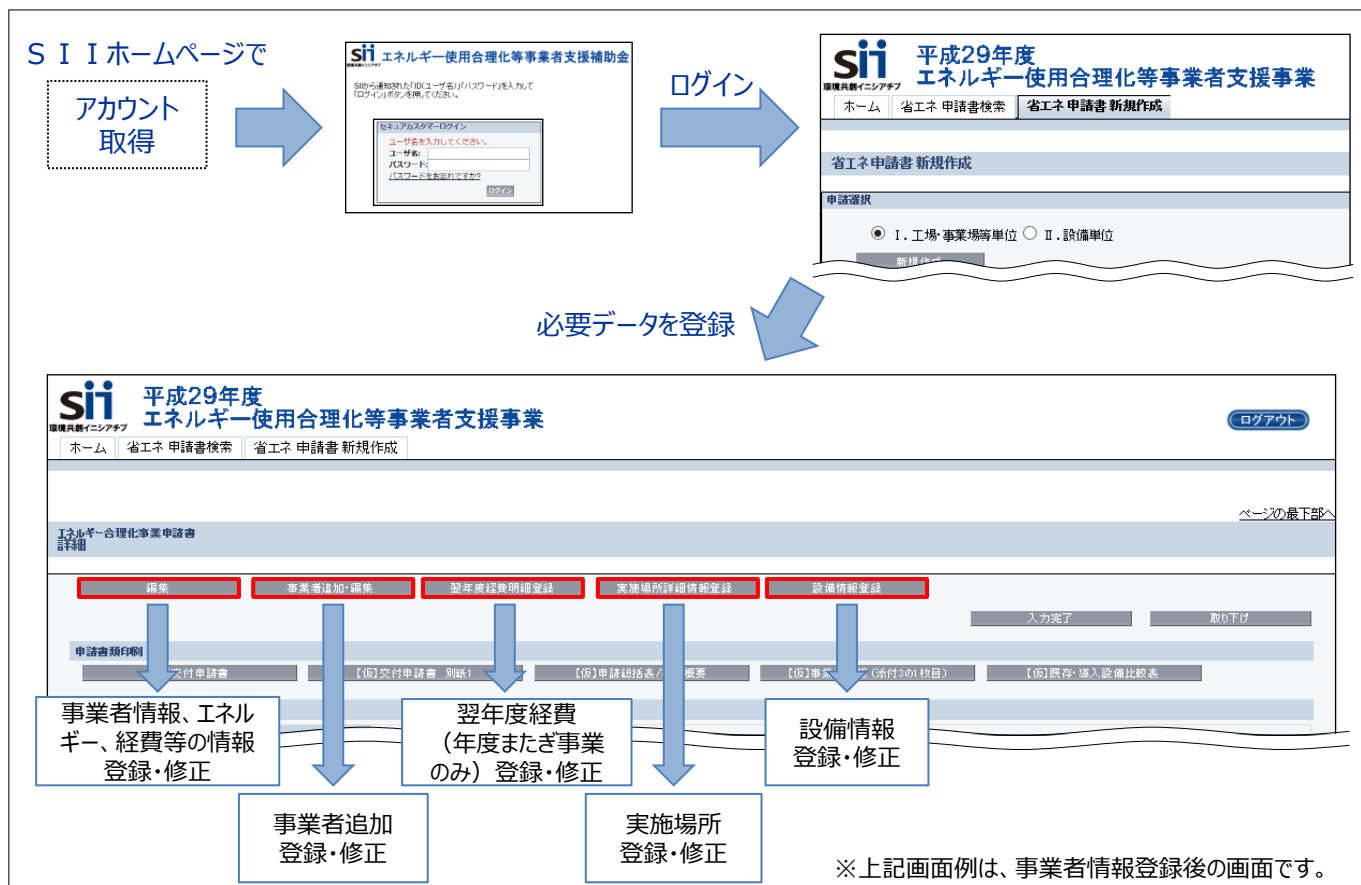
補助事業ポータルとは

交付申請の手続きを行うには、必ず「補助事業ポータル」を利用する必要があります。

補助事業ポータルとはS I I が用意したシステムで、事業者情報や設備情報等を入力することにより、交付申請書を作成するものです。

補助事業者は、まず補助事業ポータルにログインするためのアカウント（IDとパスワード）を取得し、以降、画面に従って各項目を入力していきます。下図は、補助事業ポータルへのログイン画面、及びログイン後の各画面のイメージです。

<データ入力イメージ>



※上記画面例は、事業者情報登録後の画面です。

<推奨環境について>

[ソフト]

- Adobe Reader等のPDF閲覧ソフト
- Microsoft Office 2007以上

[推奨ブラウザ]

- Microsoft Internet Explorer 最新の安定バージョン
- Mozilla Firefox 最新の安定バージョン
- Google Chrome 最新の安定バージョン

<イメージ画像>

本手引きには入力画面等のイメージ画像を掲載していますが、お使いのPC環境により、文字の配置等が実際の画像と異なる場合があります。また、画像は本手引き作成当時のイメージであり、実際の補助事業ポータルと異なる場合があります。

<保存と入力完了>

各データ入力画面において、項目名に「*」がついている項目は入力必須です。ただし、全項目の入力完了前であっても、「一時保存」ボタンをクリックすることでその時点までの入力内容を保存できます。また、次に同じ画面を開いた際は、前回保存した内容が表示され、入力を継続できます。

※一定時間（約60分）補助事業ポータルを操作しないと、自動でログアウトされ、作成中のデータが消えてしまう場合があります。また、データの保存前にブラウザの「戻る」ボタンで前の画面に戻った場合も、入力したデータが保存されず消えてしまう場合があります。**作業中はこまめに「一時保存」ボタンをクリックする等、データの保存に注意してください。**

<エラー表示について>

未入力項目があったり、入力内容に誤りがあった場合は、保存する際にエラーが表示されます。エラーの内容に従ってデータを修正し、再度保存してください。

補助事業ポータルで作成する書類

下表に、補助事業ポータルで作成・印刷する書類を一覧で示します。書類は全て**原本**で提出してください。
 なお、表は交付申請書作成の手引き第1巻 P.28「提出書類一覧 ①」から該当箇所を抜粋したものです。併せて確認してください。

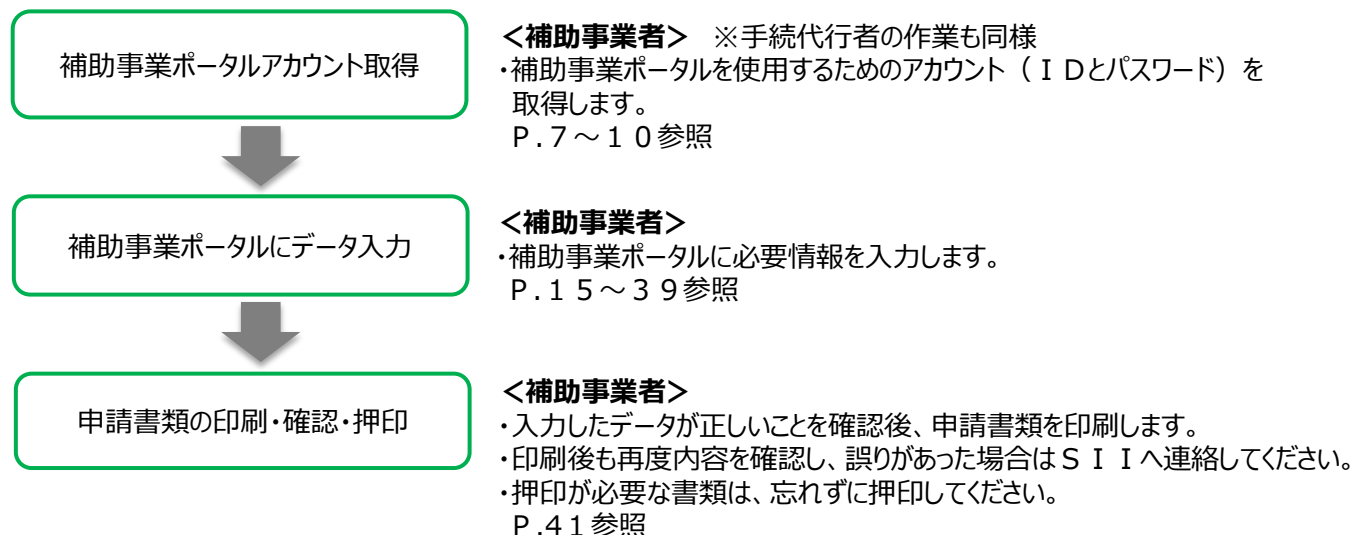
<補助事業ポータルで作成・印刷する書類一覧>

ポータルで作成・印刷する書類

| 文書番号 | 書類名称 | 必要書類 | ポータル出力 / 指定様式 | |
|--------------|-----------------------------|---------------|-------------------|-------------------|
| 様式第1 | 交付申請書(かがみ) | 必須 | ポータル出力 or 指定様式 | |
| 様式第1 | 交付申請書(2枚目) | 必須 | ポータル出力 | |
| 別紙1 | 補助事業に要する経費、補助対象経費および補助金の配分額 | 必須 | ポータル出力 | |
| 1-1 | 実施計画書 | 申請総括表 | 必須 | ポータル出力 |
| 1-1 (別紙1) | | 事業者情報 | 必須 | ポータル出力 |
| 1-1 (別紙2) | | 手続代行申請書 | 事業区分(ウ)を申請する場合、必須 | ポータル出力 or 指定様式 |
| 2-1 | (ア) 実施計画書 | 事業概要 | 事業区分(ア)を申請する場合、必須 | ポータル出力 |
| 2-5 | | 既存設備と導入設備の比較表 | 事業区分(ア)を申請する場合、必須 | ポータル出力 |
| 3-1 | (イ) 実施計画書 | 事業概要 | 事業区分(イ)を申請する場合、必須 | ポータル出力 |
| 4-1 | (ウ) 実施計画書 | 事業概要 | 事業区分(ウ)を申請する場合、必須 | ポータル出力 |

データ入力から印刷までの流れ

補助事業ポータルへのデータ入力の流れと入力内容について説明します。



補助事業ポータルのアカウント取得手順

■補助事業ポータルのアカウント取得手順

補助事業ポータルを使用するために必要なアカウント(IDとパスワード)の取得手順を説明します。

1. アカウント登録画面を開く



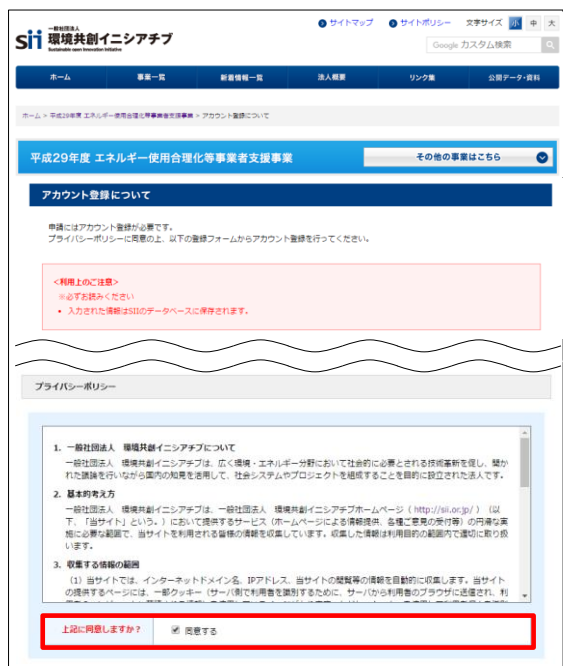
S I I のホームページ (https://sii.or.jp/) から**本補助金**を選択します。

※**本補助金**：
「平成29年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業」

※上記URLで画面が表示されない場合は、下記URLをお試しください。
<http://www.sii.or.jp/>



「**公募情報**」をクリックします。
下部へスクロール後「**アカウント登録はこちら**」をクリックします。



表示された「アカウント登録について」画面を下部へスクロールし、「プライバシーポリシー」を表示します。

プライバシーポリシーを確認し、「**同意する**」にチェックします。

※同意いただけない場合、アカウント取得ができません。

補助事業ポータルのアカウント取得手順

2. アカウント登録情報を入力する

アカウント登録フォーム

申請書作成機能を利用する人の情報

※は入力必須項目です。(機種依存文字は使用しないでください。)

会社名 (全角) ※ :

氏名 (全角) ※ :

郵便番号 (半角数字) ※ : 〒 -

住所 : 都道府県 ※ : ▼都道府県 ▼

住所 : 市区町村 (全角) ※ :

住所 : 番地・号 (全角) ※ :

住所 : 建物名・部屋番号 (全角) :

電話番号 (半角数字) ※ : - -
(市外番号から入力してください)

メールアドレス (半角英数字) ※ : 入力されたメールアドレスに、ID/パスワード (アカウント情報) が送信されます。
(携帯のアドレスは不可)

確認の為、再度ご入力ください。

下部へスクロールしアカウント登録フォームに沿って、申請書作成機能の利用者情報を入力します。

* 必須項目に情報を入力します。

【入力内容】

- ・会社名
- ・氏名
- ・住所
- ・電話番号
- ・メールアドレス
(ID (ユーザ名) とパスワードを受け取るアドレス)

全ての入力が完了したら「**確認する**」をクリックします。

アカウント登録フォーム(確認)

申請書作成機能を利用する人の情報

会社名 : ○○株式会社

氏名 : 徳橋太郎

郵便番号 : 104-0061

住所 : 都道府県 : 東京都

入力内容を確認し、修正がなければ「**アカウント情報の送信**」をクリックします。

※修正がある場合は「修正する」をクリックすると前の画面に戻ることができます。

アカウント登録フォーム(仮登録完了)

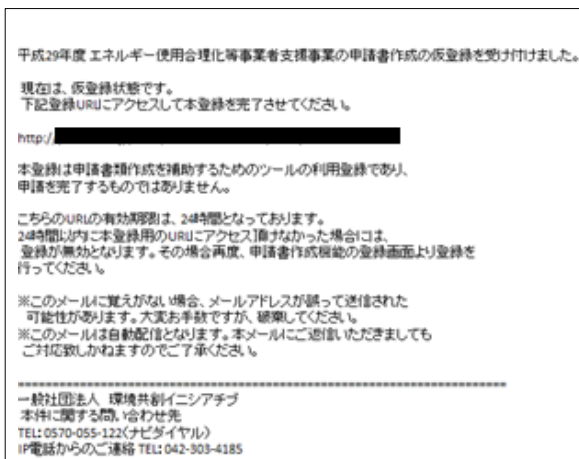
アカウント登録ご確認メールを送信しました。

ご登録頂いたメールアドレス宛てにメールが送信されます。
そのメールに記載されたURLにアクセス頂くことでアカウント登録 (ご本人様確認) が完了します。
※24時間以内にアクセスしてください。24時間を過ぎますとアカウント登録を再度行って頂く必要があります。

仮登録完了画面が表示されます。

※この時点では、まだアカウントは発行されません。
およそ24時間以内に登録されたメールアドレスにメールが届き、次ページの画面の手順へ進むことができるようになります。

補助事業ポータルのアカウント取得手順



登録したメールアドレスに確認メールが送信されます。
※あらかじめ@sii.or.jpからのメールを受信できるように、設定をご確認ください。

- 送信メールタイトル：
[SII]申請書作成の仮登録を受け付けました。
- 送信元メールアドレス：
regist@sii.or.jp

3. アカウントの本登録を行う



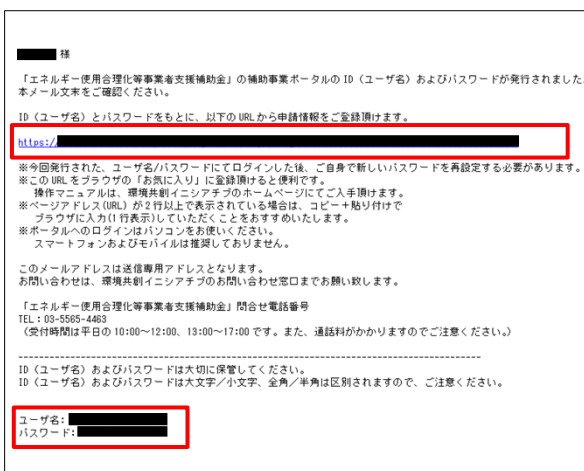
受信したメール本文に記載のURLにアクセスします。
 左記の登録完了画面が表示されたら、補助事業ポータルのアカウント取得は完了です。

ID (ユーザ名) とパスワードがメールで届きますので、お待ちください。

(メールが送信されるのは、約1日後です)

※メール受信後24時間以内にURLにアクセスしなかった場合や、本画面が表示されない場合は、**アカウントが取得できません**。当該画面が表示されることを必ず確認してください。

4. 補助事業ポータルのIDとパスワードを受信する



登録したメールアドレスに「ID (ユーザ名)」「パスワード」、「補助事業ポータルのURL」が記載されたメールが届きます。

- 送信メール件名：
「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」補助事業ポータル ID (ユーザー名) のお知らせ
- 送信元メールアドレス：
noreply@sii.or.jp

※ 受信が確認できない場合は、念のため迷惑メールフォルダ等に振り分けられていないか確認してください。

補助事業ポータルのアカウント取得手順

5. パスワードを変更する (1) 補助事業ポータルを開く

メール本文に記載されているURLのログイン画面に、発行された「ID(ユーザ名)」、「パスワード」を入力し、ログインします。

5. パスワードを変更する (2) 新しいパスワードを設定する

補助事業ポータルに初めてログインするとパスワードがリセットされますので、新しいパスワードを設定してください。

【パスワード設定手順】

- ① 新しいパスワードを入力してください。
- ② 確認のため、再度①で設定した新しいパスワードを入力してください。
- ③ ①②が一致すると、新しいパスワードが設定されます。(メールで受信した初期のパスワードは使用できなくなります)

※新しいパスワードは任意の文字列で設定できます。
 ※ただし、セキュリティのため、8文字以上で数字と文字を組み合わせたものを設定してください。
 ※文字列は半角で入力し、大文字と小文字を区別します。

6. IDと設定したパスワードで補助事業ポータルへログインする

メール本文に記載されているURLのログイン画面に、発行された「ID(ユーザ名)」、設定した「パスワード」を入力し、ログインします。

※**パスワードを忘れた場合、再発行が必要になります。**
 ログイン画面の「**パスワードをお忘れですか?**」を押して、再発行手続きを行ってください。

【パスワード再発行手順】

- ① ログイン画面の「**パスワードをお忘れですか?**」をクリックしてください。
- ② ID(ユーザ名)を入力してください。
- ③ 登録したメールアドレスに再発行されたパスワードが記載されたメールが送られます。

※ID(ユーザ名)は再発行できません。
 ID(ユーザ名)を紛失した場合は、SIIのホームページより、再度アカウント登録をし直してください。

補助事業ポータル トップページについて

補助事業ポータルにログインすると、補助事業ポータルのトップページが表示されます。

<補助事業ポータル トップページ> ※ログイン直後の画面

- 1 ホーム
本事業に関するS I I からのお知らせ、注意事項 等が表示されます
- 2 省エネ 申請書検索
作成して保存した申請書情報を検索、閲覧、編集するときに使います
- 3 省エネ 申請書 新規作成
新たに交付申請書を作成するときに使います

申請書の検索について

※一度補助事業ポータルを閉じて、再度ログインした場合は、[省エネ 申請書検索]タブをクリックして、既に登録済の事業を選択し、登録画面を開きます。

1. 1 [省エネ 申請書検索]タブを開き、 2 [検索対象申請選択]で I. 工場・事業場等単位を選択します。次に 3 [申請書番号]を入力し、 4 [検索実行]をクリックします。

※ 3 [申請書番号]を空欄のまま 4 [検索実行]をクリックすると、登録した事業全てが表示されます。

2. 表示された[検索結果]から編集する事業の 5 [詳細]をクリックし、「エネルギー合理化事業申請書 詳細」を開きます。

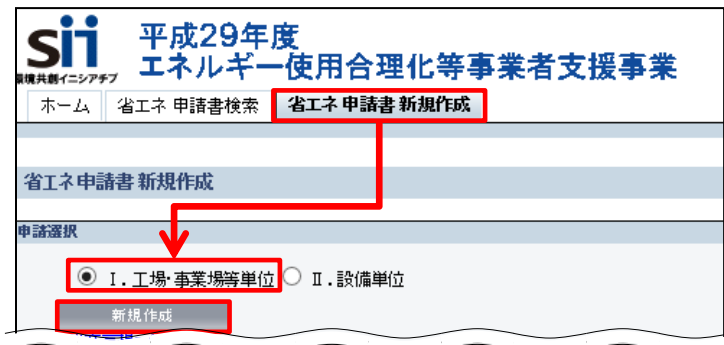
| 検索結果 | | | | | | | | | |
|------|------|------------------|------------|------------|---------------|---------------|---------|--------|----------|
| No | 操作 | 申請書番号 | 申請日付 | 事業名 | 事業者1会社名 | 事業者2会社名 | 承認ステータス | 幹事者会社名 | エネマネ事業者名 |
| 5 | [詳細] | GE-2017052500000 | 2017/05/25 | ●●省エネルギー事業 | 株式会社 ■■■■■ | ■■■■■ 株式会社 | 仮登録 | | |
| 2 | | | | | | | | | |

第2章

交付申請書の作成

新しく交付申請書を作成する

1. 「省エネ 申請書新規作成」タブをクリックします。
2. 表示された画面で、「I.工場・事業場等単位」をクリックし、続けて「新規作成」をクリックします。



3. 申請書登録（事業者情報の登録）画面が表示されますのでP. 15以降を確認しながら入力します。

入力したデータの保存について

以下のいずれかの方法で入力したデータを保存してください。なお、いずれの場合も編集は可能な状態です。ただし、『入力完了』を行うとデータの編集が不可となります。

・入力途中で一時作業を中断したい場合：

- ⇒ 「一時保存」をクリックします。それまでの入力内容が保存されます。
- ※ * 印の項目を全て入力した状態でなければ一時保存は出来ません。

画面上方に以下のメッセージが表示されます。「保存」をクリックすると、入力したデータを保存します。



注意

下記の内容で一時保存されます。後ほど編集画面の[確認]ボタンより保存を行なってください。

戻る

保存

・全ての項目の入力を終え、入力内容を保存したい場合：

- ⇒ 「確認」をクリックします。入力したデータが登録され、補助事業ポータルトップ画面に戻ります。
- ※ * 印の項目を全て入力し、エラーが無い状態でなければ保存は出来ません。

画面上方に以下のメッセージが表示されます。「保存」をクリックすると、入力したデータを保存します。



この内容で登録をしますが、よろしいですか。

戻る

保存

※入力したデータの内容にエラーがある場合は、上記にエラー、および注意メッセージが表示されます。エラーとされた項目の入力内容を確認し、正しいデータに修正してから再度「確認」をクリックしてください。なお、1画面内にエラーが複数ある場合は、画面の上記に全てのエラーがまとめて表示されます。



エラー

- ・省エネルギー対策事業 経費情報 [設計費] [補助対象経費]が[補助事業]に要する経費を超えています。
- ・全体経費情報 [消費税] [補助事業]に要する経費]は0円できません。
- ・全体経費情報 [補助金合計額]が下限額100万円へ達していません。



注意

全体経費情報 [消費税] [補助事業]に要する経費]が各申請区分の消費税の合計と一致していません。

戻る

確認

一時保存

確認

一時保存

*は入力必須項目です。 *は一時保存時の必須項目です。

補助事業申請書

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------|---|--------------------------|--|---|------|-------|--|-------|--|----------|--|--------|--|--------|--|---------------|--|--------|--|-----|--|-------|--|
| 1 | 管理情報 | 1-1 | 申請日* | 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日] ※交付申請書の申請日と一致させてください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 1-2 | 文書管理番号 | <input type="text"/> ※1つの事業者が2件以上の申請を行う場合、事業者内で識別可能な文書番号を入力してください (1件の場合は無くて可) ※交付申請書の文書管理番号と一致させてください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2-1 | 申請区分** | (ア)省エネルギー対策事業 +(イ)ピーク電力対策事業 +(ウ)エネマネ事業 ※申請区分を選択してください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2-2 | エネマネ事業者 幹事社名* | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2-3 | エネマネ事業者 コンソーシアムメンバー名* | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2-4 | コンソーシアムメンバー 会社法人等番号* | <input type="text"/> 法人情報検索 ※商業登記簿原本に記載されている12桁の番号を入力してください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 | 事業情報 | 2-5 | コンソーシアムメンバー 法人情報 | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-6 | エネマネ事業者 代行申請有無* | <input checked="" type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-6-1 | エネマネ事業者 担当者氏名* | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-6-2 | エネマネ事業者 担当者電話番号* | <input type="text"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-6-3 | エネマネ事業者 担当者携帯電話番号* | <input type="text"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-6-4 | エネマネ事業者 担当者メールアドレス* | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-7 | 事業内容* | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-8 | 申請単位* | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2-9 | 事業年度区分** | 複数年度事業(全体2年) <input checked="" type="checkbox"/> 年度またぎ事業の場合、チェックを入れてください <年度またぎ事由> <input type="text"/> ※年度またぎ事由を入力してください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-10 | | | 年度またぎ事業 | <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-11 | | | 補助事業名* | <input type="text"/> ※96文字以内かつ2行以内で入力してください ※事業所名称を含めて事業内容を入力してください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-12 | | | 補助事業概要* | <input type="text"/> ※192文字以内かつ4行以内で入力してください(採択された場合、この文章が事業内容として公開されます) ※導入予定設備をすべて含めた事業概要を入力してください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-13 | | | 導入予定設備区分* | 導入予定設備区分に該当するものを選択してください <table border="1"> <tr> <td>選択可能</td> <td>選択済み</td> </tr> <tr> <td>高効率照明</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高効率空調</td> <td></td> </tr> <tr> <td>産業ヒートポンプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務用給湯器</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高性能ボイラ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高効率コージェネレーション</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低炭素工業炉</td> <td></td> </tr> <tr> <td>変圧器</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷凍冷蔵庫</td> <td></td> </tr> </table> | 選択可能 | 選択済み | 高効率照明 | | 高効率空調 | | 産業ヒートポンプ | | 業務用給湯器 | | 高性能ボイラ | | 高効率コージェネレーション | | 低炭素工業炉 | | 変圧器 | | 冷凍冷蔵庫 | |
| 選択可能 | | | 選択済み | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高効率照明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高効率空調 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 産業ヒートポンプ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 業務用給湯器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高性能ボイラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高効率コージェネレーション | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 低炭素工業炉 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 変圧器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 冷凍冷蔵庫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-14 | 発電設備フラグ | 発電設備を含む場合はチェックを入れてください <input checked="" type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-15 | 発電設備区分* | <input type="text"/> ※複数の工場間における工場間一体省エネルギー事業の相互試験の場合は選択してください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

事業区分<ウ>エネマネ事業
を含む場合に表示

事業者情報の登録

1 管理情報

- 1-1** 申請日を入力【半角/数字】
- ・【今日】をクリックすると、入力作業当日の日付が表示されます。
 - ・**ワード版の交付申請書をご使用の場合は交付申請書と同日付を入力してください。**
- 1-2** 文書管理番号を入力
- ・1事業者が2件以上の申請を行う場合、事業者内で識別可能な（任意の）文書管理番号を入力できます。（申請が1件の場合は無くても可）
 - ・**ワード版の交付申請書をご使用の場合は交付申請書と同管理番号を入力してください。**

2 事業情報

- 2-1** 申請区分を選択
- 2-2** エネマネ事業者 幹事社名を選択（S I Iのホームページを参照）
- 2-3** エネマネ事業者 コンソーシアムメンバーを選択（S I Iのホームページを参照）
- 2-4** エネマネ事業者 コンソーシアムメンバーの会社法人等番号を入力【商業登記簿謄本左上に記載の数字12桁】
- ・入力後に **法人情報検索** をクリックすると **2-5** に商業登記簿謄本上の情報が表示されます。
- 2-6** 代行申請は自動でチェックが入る
- ・入力項目 **2-6-1** ～ **2-6-4** が表示されますので各項目を入力してください。
- 2-7** 【単独事業/工場・事業場間一体省エネルギー事業】選択
- ・【工場・事業場間一体省エネルギー事業】以外の場合は、全て【単独事業】を選択。
- 2-8** 申請単位[単独実施/共同実施]を選択
- 2-9** 事業年度区分[単年度事業/複数年度事業（全体2年～10年）]を選択
- 2-10** 年度またぎ事業の場合は、チェック
- ・**2-9** で複数年度事業を選択した場合のみ表示されます。
 - ・年度またぎ事由を入力してください。
- 2-11** 補助事業名を入力
- ・補助事業の内容（導入予定設備、複数店舗で申請の場合は実施場所等）を示す名称に必ず **「事業所名称」を含めて事業内容を入力してください。**
- 2-12** 補助事業概要を入力
- ・導入予定設備をすべて含めた事業概要を明確・簡潔に入力してください。
 - ・採択された場合、この文章が事業内容として公開されます。申請者が訴求したいことがあれば伏せて入力する。
- 2-13** 導入予定設備区分を選択
- ・導入予定の設備区分に該当するものを選択してください。
- 2-14** 発電設備を含む場合はチェック
- ・**✓をした場合のみ 2-15 が表示されます。**
 - ・該当する【発電設備内容の別】をプルダウンより選択してください。（下記参照）

【参考】公募要領 P.27

（3）補助対象設備が発電設備の場合、用途により、以下の補助率となる。

- ①補助対象事業で導入する発電設備の用途が「自家発電で自家消費」となる場合
⇒補助対象経費（設計費、設備費、工事費）×補助率（1/3以内 又は 1/2以内）
- ②補助対象事業で導入する発電設備の用途が「自家消費分が5割以上、かつ売電量が増加しない」場合
⇒補助対象経費（設計費、設備費、工事費）×補助率（1/3以内 又は 1/2以内） × 1/2
- 共同申請の範囲で消費する電力については、自家消費とみなす。

事業者情報の登録

| | | | | |
|---|-------------------------------|------|-------------|---|
| 3 | 補助事業工期 | 3-1 | 事業開始年度* | 平成 <input type="text"/> 年 |
| | | 3-2 | 当年度完了予定年月日* | 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 |
| | | 3-3 | 最終完了予定年月日* | 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 |
| 4 | リース事業情報 | 4-1 | リース事業の有無* | <input type="text" value="--なし--"/> |
| | | 5 | ESCO事業情報 | 5-1 |
| 6 | 事業者1 事業者情報 (補助金受取事業者) | 6-1 | 主体となる事業者* | <input type="checkbox"/> ※主体となる事業者の場合、チェックを入れてください ※「主体となる事業者」とは、設備使用者のことを指します |
| | | 6-2 | 会社法人等番号* | <input type="text"/> <input type="button" value="法人情報検索"/> ※商業登記簿謄本に記載されている12桁の番号を入力してください ※個人事業主、法人格のない団体等(管理組合等)は「0」を入力してください |
| | | 6-3 | 法人情報 | |
| | | 6-4 | 特定事業者番号 | <input type="text"/> ※特定事業者、特定連鎖化事業者の場合は入力してください |
| | | 6-5 | 郵便番号* | <input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> ※ハイフン()は入力しないでください |
| | | 6-6 | 都道府県* | <input type="text" value="--なし--"/> |
| | | 6-7 | 市区町村* | <input type="text"/> ※(例 中央区) |
| | | 6-8 | 丁目・番地* | <input type="text"/> ※商業登記簿謄本通り入力(例 銀座一丁目1番1号) |
| | | 6-9 | 会社名カナ* | <input type="text"/> ※全角カナで入力してください ※必ず「法人格」を省いて入力してください |
| | | 6-10 | 会社名** | <input type="text"/> ※株式会社などは略さず正しく入力してください(例 株式会社) |
| | | 6-11 | 補助事業内での役割* | <input type="text" value="--なし--"/> ※共同申請の場合、事業者ごとに事業における役割を選択してください |
| | | 6-12 | 代表者役職* | <input type="text"/> ※「商業登記簿謄本」交付申請書と同じ記載してください (「代表取締役社長」など、「社長」「専務」の選定は可能。) |
| | | 6-13 | 代表者氏名* | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| 7 | 事業者1 管理担当者情報 (補助金受取事業者) | 7-1 | 主体となる管理担当者* | <input type="checkbox"/> |
| | | 7-2 | 郵便番号* | <input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> ※ハイフン()は入力しないでください |
| | | 7-3 | 都道府県* | <input type="text" value="--なし--"/> |
| | | 7-4 | 市区町村* | <input type="text"/> ※(例 中央区) |
| | | 7-5 | 丁目・番地* | <input type="text"/> ※(例 銀座一丁目1番1号) |
| | | 7-6 | 建物名・部屋番号 | <input type="text"/> |
| | | 7-7 | 役職 | <input type="text"/> |
| | | 7-8 | 氏名カナ* | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| | | 7-9 | 氏名* | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| | | 7-10 | 電話番号* | <input type="text"/> (内線 <input type="text"/>) ※ハイフン()は入力しないでください |
| | | 7-11 | 携帯電話番号 | <input type="text"/> ※ハイフン()は入力しないでください |
| | | 7-12 | FAX番号* | <input type="text"/> ※ハイフン()は入力しないでください |
| | | 7-13 | メールアドレス* | <input type="text"/> ※携帯電話などのメールアドレスは登録できません |

事業者情報の登録

- 3** 補助事業
工事期間
- 3-1** 補助事業の開始年度を入力【半角/数字】
・今回の申請は平成29年度となりますので、「29」と入力してください。
- 3-2** 当年度の補助事業の完了予定日を入力【半角/数字】
・平成30年1月31日までに事業が完了する必要があります。
- 3-3** 最終年度の完了予定年月日を入力【半角/数字】
・**2-7**で「複数年度事業」を選択した場合は、最終年完了予定年月日を入力してください。
-
- 4** リース事業
情報
- 4-1** リース [リース事業である / リース事業ではない] を選択
・「リース事業である」を選択した場合は、「リース契約年」を入力してください。
・リースを使用する場合は、【添付14】【添付16】【添付17】を作成し、一緒に綴じてください。
-
- 5** ESCO事業
の有無
- 5-1** ESCO [ESCO事業である / ESCO事業ではない] を選択
・「ESCO事業である」を選択した場合、「ESCO契約期間」を入力してください。
・ESCOを使用する場合は、【添付14】【添付18】【添付19】を作成し、一緒に綴じてください。

■事業者1に対して補助金の支払いを行います。必ず補助金を受け取る事業者の情報を**6**～**7**に入力してください。

- 6** 事業者1
事業者情報
- 6-1** **6**が主体となる事業者（設備使用者）の情報である場合はチェック
・補助金を受け取る事業者がESCO事業者、またはリース事業者の場合はチェックをしません。
- 6-2** 会社法人等番号を入力【商業登記簿謄本左上に記載の数字12桁】
・入力後に をクリックすると **6-3** に商業登記簿謄本上の情報が表示されます。
- 6-4** 特定事業者、特定連鎖化事業者の場合は入力してください。
- 6-5** 商業登記簿謄本の会社情報を入力
・上記で表示された会社情報が正しいことを確認し、内容を入力。
・**会社名（読み）は法人格を入れずに入力してください。**
例：一般社団法人環境共創イニシアチブ → カンキョウキョウソウイニシアチブ
- 6-10** ・**個人事業主の場合は会社名に「屋号」を入力、屋号が無い場合は「個人事業主本人」の氏名を入力。**
- 6-11** 補助事業内での役割を選択
・[設備使用者 / ESCO事業者 / リース事業者 / その他エネルギー使用者 / その他]を選択。
・**6-1**でチェックを入れている事業者は必ず「設備使用者」になります。
・**単独申請の場合は必ず事業者1が「設備使用者」になります。**
- 6-12** 代表者の役職を商業登記簿謄本の記載通りに入力
・個人事業主の場合は、肩書きを入力してください（肩書きが無い場合は「-（ハイフン）」を入力）。
- 6-13** 代表者の氏名を商業登記簿謄本の記載通りに入力
・個人事業主の場合は「個人事業主本人」の氏名を入力してください。

- 7** 事業者1
管理担当者
情報
- 7-1** 主体となる管理担当者の場合はチェック
・主体となる管理担当者とは、事業について最も把握している窓口の方が対象となります。
・**主体となる管理担当者にチェックをした場合、SIIからの事業に関する諸連絡、提出物依頼などは原則として主体となる管理担当者宛てになります。**
・共同申請の場合は「事業者2」「事業者3」などの管理担当者が主体となることも可能です。
- 7-2** ～ **7-8** 上記 **6** と同様の入力項目については、同じ方法で入力
・管理担当者は同じ事業者番号（事業者1は事業者1から）の会社内から選出してください。
- 7-10** 市外局番から電話番号を入力（ハイフンは入力しない）
- 7-11** 携帯電話番号を入力（任意）（ハイフンは入力しない）
- 7-12** 業務で使用しているFAX番号を入力（ハイフンは入力しない）
- 7-13** メールアドレスを入力（必ずご確認ください）
・業務で使用しているものを入力してください。
・携帯電話などのメールアドレスは登録できません。
・グループアドレスは登録できません。
・ドメイン受信設定をされている方は、@sii.or.jpからのメールが届く様に設定してください。

⇒共同申請などの
事業者追加方法は
P.31 **2** △

事業者情報の登録

| | | | | |
|------|-------------------------------|---------------------------|----------------------|---|
| 8 | 事業者1 業種及び規模等 (補助金受取事業者) | 8-1 | 業種大分類* | 一なし-- ※主となる業種を選択してください |
| | | 8-2 | 業種分類項目名* | 一なし-- |
| | | | 業種中分類 | |
| | | 8-3 | (実施場所の) 業種大分類* | 一なし-- ※設備設置場所の業種を選択してください |
| | | 8-4 | (実施場所の) 業種分類項目名* | 一なし-- |
| | | | (実施場所の) 業種中分類 | |
| | | 8-5 | 資本金* | <input type="text"/> 億円 |
| | | 8-6 | 従業員数* | <input type="text"/> 人 |
| | | 8-7 | 中小企業/その他* | 一なし-- ※公募要領「中小企業者について」を参考に選択してください |
| | | 8-8 | エネルギー管理 指定工場の別 | 一なし-- ※1種、2種及び指定無しの中からいずれかを選択してください ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-9 | 年間エネルギー使用量 (原油換算) | <input type="text"/> KI ※事業者単位(企業単位)のエネルギー使用量を入力してください ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-10 | 中長期計画等記載事業 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-11 | 中小企業等経営強化法の 承認事業 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-12 | 省エネルギー 数値目標の公表 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-13 | ISO50001取得事業者 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-14 | エネルギー集約型企业 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-15 | ベンチマーク改善事業 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-16 | 情報技術活用事業 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください |
| | | 8-17 | コミショニング事業* | 一なし-- |
| 8-18 | 賃上げ取組企業* | 一なし-- | | |
| 8-19 | 地域中核企業 | 一なし-- ※設備使用者のみ入力してください | | |

事業者情報の登録

※業種分類は「公募要領」P.63 日本産業分類を参照のこと。

8 事業者1
業務及び
規模情報

- 8-1 「事業者1」の主となる業種の業種大分類を選択【共同申請は各事業者ごと】
- 8-2 「事業者1」の業種分類項目名を選択【共同申請は各事業者ごと】
- 8-3 事業実施場所の業種大分類を選択【共同申請は各事業者で同一入力】
- 8-4 事業実施場所の業種分類項目名を選択【共同申請は各事業者で同一入力】
- 8-5 「事業者1」の資本金を入力【共同申請は各事業者ごと】
・1億円以下の場合は、小数で入力してください。(900万 = 0.09億)
- 8-6 「事業者1」の従業員数を入力【共同申請は各事業者ごと】
- 8-7 「事業者1」の[中小企業 / 中小企業団体等 / 個人事業主 / その他]を選択【共同申請は各事業者ごと】
- 8-8 「事業者1」のエネルギー管理指定工場の別 [1種 / 2種 / 指定なし]を選択
- 8-9 年間エネルギー使用量 (原油換算) を入力【半角/数字】
・設備使用者は必ず入力してください。(前年度の4月～3月の実績)
・特定事業者、特定連鎖化事業者は、官公庁へ提出済みの定期報告書の写しを実績値としても良い。
- 8-10 中長期計画等記載事業 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 8】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-11 中小企業等経営強化法の承認事業 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 7】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-12 省エネルギー数値目標の公表 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 8】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-13 ISO50001 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 8】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-14 エネルギー集約型企业 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 9】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-15 ベンチマーク改善計画 [該当 / 非該当] を選択
・定期報告書内にベンチマーク改善計画が記載されている場合、「該当」を選択してください。
- 8-16 情報技術活用事業 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 1 0】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-17 コミッショニング事業 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 1 1】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-18 賃上げ取組企業 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 1 2】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。
- 8-19 地域中核企業 [該当 / 非該当] を選択
・「該当」を選択の場合は【様式 添付 1 3】を作成し、提出資料と一緒に綴じてください。

設備使用者は
必ず選択する

⇒共同申請などの事業追加方法については、P.31  

事業者情報の登録

9 事業者1

決算情報

9-1 (最新期)*

決算報告書等から転記してください
 ※直近1年分で単独決算の貸借対照表等から転記してください
 ※添付2「決算書」の入力根拠部分にマーキングをしてください

資産合計 (円)
 負債合計 (円)
 純資産合計 (円)

10-1 先進性*

※192文字以内かつ4行以内で入力してください
 ※事業計画のアピールポイントを包括的に記載してください

10-2 トップランナー機器
導入予定該当

※「有り」を選択の場合は【様式 添付24、25】を作成し、提出書類と一緒に綴じてください

10 導入技術

10-3
トップランナー機器カテゴリ*

| 選択可能 | 選択済み |
|----------------------|------|
| エアコンデিশョー | |
| 照明器具(蛍光灯のみを主光源とするもの) | |
| 電球形LEDランプ | |
| テレビジョン受信機 | |
| 複写機 | |
| 電子計算機 | |
| 磁気ディスク装置 | |
| 乗用自動車 | |
| 貨物自動車 | |

※トップランナー機器を導入予定の場合は必ず1つ以上選択してください

11-1 生産項目名(単位)*

生産量 ()
 ※単位は半角6文字もしくは全角3文字以内で入力してください(例:ton)
 ※「エネルギー使用量の原・油・換算表」の生産量と一致させてください

11 生産情報

11-2 生産量*

【事業前】 【事業後】

※添付6「生産量実績の確認」を根拠として、「エネルギー使用量の原・油・換算表」の生産量a【事業前】【事業後】と一致させてください

11-3 燃料消費単価*

(円/kJ)
 ※添付5「燃料消費単価算出根拠」を根拠として、「エネルギー使用量の原・油・換算表」の燃料消費単価と一致させてください

12-1 エネルギー使用量 (kJ)

【事業前】 【事業後】

※各申請区分で入力した値の合計値が、自動的に反映されます

12 全体省エネ効果

12-2 補助金対象設備のうち
最長の法定耐用年数*
 年
12-3 建物・構築物を除く
最長の法定耐用年数*
 年

13 全体ピーク対策効果

13-1 ピーク時間帯の
電力使用量 (千kWh)

【事業前】 【事業後】

※各申請区分で入力した値の合計値が、自動的に反映されます

事業者情報の登録

- 9** 事業者1
決算情報
- 9-1** 決算情報（直近1年分必須）を入力
 ・**連結決算ではなく、単独決算を入力してください。**
 ・交付申請書 添付2「決算書」の入力根拠部分に付箋を貼りマーキングをする。
-
- 10** 導入技術
- 10-1** 先進性を入力
 ・事業計画のアピールポイントを包括的に入力してください。
- 10-2** トップランナー制度対象機器導入の [該当 / 非該当] を選択
 ・**「該当」を選択の場合のみ、10-3 でトップランナー機器カテゴリから機器を選択してください。**
（複数選択可）
-
- 11** 生産情報
- 11-1** 生産項目名【生産量/延床面積/その他】を選択、単位を入力
 ・生産項目名を選択後、（ ）に単位を入力してください。
 ・その他を選択した場合は、項目名の入力が必要です。
 ・単位は半角3文字、もしくは全角2文字以内で入力してください。（例：m²、平米など）
 ※ m²（平方メートル）の場合、m 2 は不可。
 ※ m³（立方メートル）の場合、m 3 は不可。
- 11-2** 【事業前】【事業後】の生産量を入力
 ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「エネルギー使用量の原油換算表」の生産量【a】（事業前）（事業後）の値をそのまま入力してください。
- 11-3** 燃料評価単価を入力
 ・**「エネルギー使用量の原油換算表」【M】の値の値をそのまま入力してください。**
 ※添付5「燃料評価単価の算出根拠」を根拠として算出されている値であること。
-
- 12** 全体
省エネ効果
- 12-1** 各区分で入力したエネルギー消費量の合計値が自動で表示
- 12-2** 補助対象設備のうち最長の法定耐用年数を入力
- 12-3** 建物・建築物を除き、補助対象外を含む設備の最長の法定耐用年数を入力
-
- 13** 全体ピーク
対策効果
- 13-1** 各区分で入力したピーク時間帯の電力使用量合計が自動で表示

事業者情報の登録

申請区分で入力された合計値が自動的に反映されます
補助金額は1円未満切り捨てで入力してください

表示経費の最新化

14-1 【当年度経費】*

| | 補助事業に 要する経費(円) | 補助対象経費(円) | 補助金額(円) | 最大補助金額 参考例(円) |
|------|--------------------------|-----------|--------------------------|------------------|
| 設計費 | (円) | (円) | <input type="text"/> (円) | (円) |
| 設備費 | (円) | (円) | <input type="text"/> (円) | (円) |
| 工事費 | (円) | (円) | <input type="text"/> (円) | (円) |
| 消費税 | <input type="text"/> (円) | (円) | (円) | |
| 経費合計 | (円) | (円) | (円) | |

14-2 【その他年度経費】*

| | 補助事業に 要する経費(円) | 補助対象経費(円) | 補助金額(円) |
|---------|-------------------|-----------|--------------------------|
| (2年度目) | (円) | (円) | <input type="text"/> (円) |
| 当年度以外合計 | (円) | (円) | (円) |
| 全年度経費合計 | (円) | (円) | (円) |

14-3 【全年度経費】*

| | 補助事業に 要する経費(円) | 補助対象経費(円) | 補助金額(円) |
|---------|--------------------------|-----------|--------------------------|
| 設計費 | (円) | (円) | <input type="text"/> (円) |
| 設備費 | (円) | (円) | <input type="text"/> (円) |
| 工事費 | (円) | (円) | <input type="text"/> (円) |
| 消費税 | <input type="text"/> (円) | (円) | (円) |
| 全年度経費合計 | (円) | (円) | (円) |

確認

一時保存

事業者情報の登録

- 14** 全体経費情報
- 14-1** 各区分で入力した当年度経費の合計金額が自動で表示
- ・空欄の部分に関しては入力項目となります。
 - ・実施計画書「所要資金計画」と整合性を確認してください。
 - ・ **表示経費の最新化** ボタンをクリックすると、各区分で入力した合計値が反映され「最大補助金額参考例」が表示されます。
- 14-2** 各区分で入力した当年度経費以外の合計金額が自動で表示
- ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助金額を入力してください。
- 14-3** 各区分で入力した全年度経費の合計金額が自動で表示
- ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助金額を入力してください。
 - ・空欄の部分に関しては入力項目となります。
 - ・事業計画書「所要資金計画」と整合性を確認してください。
- ◆ **2-10** (P15)で、「年度またぎ事業」にチェックを入れた場合の、「翌年度経費情報」は入力必須項目となります。⇒ 詳細はP.35へ

★必要項目すべての入力終了したら **確認** をクリックし、保存してください。
★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は **一時保存** をクリックし、保存してください。

事業区分（ア）情報の登録

15

省エネルギー対策事業
省工率効果

15-1

エネルギー使用量 (kJ)*

【事業前】

【事業後】

※「エネルギー使用量の原;油算表」の原;油算量b【事業前】c【事業後】と一致させてください

15-2

生産量*

【事業前】

【事業後】

※「エネルギー使用量の原;油算表」の生産量a【事業前】【事業後】と一致させてください

15-3

エネルギー原単位*

【事業前】

【事業後】

※「エネルギー使用量の原;油算表」のエネルギー消費原単位d【事業前】e【事業後】と一致させてください

16

省エネルギー対策事業
経費効果

16-1

【当年度経費】*

(ア)省エネルギー対策事業について、各項目の経費を入力してください
複数年度事業の場合は、当該年度の事業費について入力してください

補助事業に
要する経費(円)

補助対象経費(円)

設計費

0 (円) 0 (円)

設備費

0 (円) 0 (円)

工事費

0 (円) 0 (円)

消費税

0 (円) 0 (円)

合計(消費税抜き)

16-2

【その他年度経費】*

補助事業に
要する経費(円)

補助対象経費(円)

※補助事業に要する経費は、消費税込の金額を入力してください

(2年度目)

(円) (円)

(3年度目)

(円) (円)

当年度以外合計

全年度合計

16-3

【全年度経費】*

補助事業に
要する経費(円)

補助対象経費(円)

設計費

(円) (円)

設備費

(円) (円)

工事費

(円) (円)

消費税

(円) 0 (円)

合計(消費税抜き)

事業区分（ア）情報の登録

- 15** 省エネルギー対策事業
省エネ効果
- 15-1** 【事業前】【事業後】のエネルギー使用量を入力
・交付申請書 添付5「エネルギー使用量実績の確証」を根拠として作成した、実施計画書「エネルギー使用量の原油換算表 区分<ア>」で算出した【b】（事業前）【c】（事業後）の値をそのまま入力してください
- 15-2** 【事業前】【事業後】の生産量を入力
・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「2-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の生産量【a】（事業前）（事業後）の値をそのまま入力してください。
- 15-3** 【事業前】【事業後】のエネルギー消費原単位を入力
・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「2-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」のエネルギー原単位（事業前）（事業後）の値をそのまま入力してください。
-
- 16** 省エネルギー対策事業
経費情報
- 16-1** 区分（ア）について、当年度経費を費目ごとに入力
・区分（ア）実施計画書 2-3「所要資金計画」と整合性を取ってください。
参考見積等から費目の区分（Ⅰ設計費、Ⅱ設備費、Ⅲ工事費）に分けて、補助事業に要する経費（補助対象経費と補助対象外経費の合計）、補助対象経費をそれぞれ入力してください。
・設計、設備、工事にかかる諸経費は、それぞれの費目に含め計算し、入力してください
- 16-2** 区分（ア）について、その他年度経費の合計を入力
・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を入力してください。
- 16-3** 区分（ア）について、全年度経費を費目ごとに入力
・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を費目ごとに入力してください。
・空欄の部分に関しては入力項目となります。
・事業計画書 6-3「所要資金計画」と整合性を確認してください。

★必要項目すべての入力終了したら **確認** をクリックし、保存してください。

★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は **一時保存** をクリックし、保存してください。

事業区分 (イ) 情報の登録

17

ピーク電力対策事業
ピーク対策効果

17-1

ピーク時間帯の
電力使用量 (千kWh)*

【事業前】

【事業後】

※「エネルギー使用量の原油換算表」のピーク時間帯の電力使用量と一致させてください
※ピーク時間帯の電力使用量の値を入力してください

17-2

ピーク時間帯の生産量*

【事業前】

【事業後】

※「エネルギー使用量の原油換算表」のピーク時間帯の生産量a【事業前】g【事業後】と一致させてください

17-3

ピーク対策原単位

【事業前】

【事業後】

※「エネルギー使用量の原油換算表」のピーク対策効果原単位f【事業前】h【事業後】と一致させてください

17-4

増エネでない事の確認

--なし-- ▼

※「エネルギー使用量の原油換算表」の増エネでないかiと一致させてください

18-1

【当年度経費】*

(イ)ピーク電力対策事業について、各項目の経費を入力してください
複数年度事業の場合は、当該年度の事業費について入力してください

補助事業に
要する経費(円)

補助対象経費(円)

設計費

0 (円) 0 (円)

設備費

0 (円) 0 (円)

工事費

0 (円) 0 (円)

消費税

0 (円) 0 (円)

合計(消費税抜き)

18-2

【その他年度経費】*

補助事業に
要する経費(円)

補助対象経費(円)

※補助事業に要する経費は、消費税込の金額を入力してください

(2年度目)

(円) (円)

(3年度目)

(円) (円)

当年度以外合計

全年度合計

18-3

【全年度経費】*

補助事業に
要する経費(円)

補助対象経費(円)

設計費

(円) (円)

設備費

(円) (円)

工事費

(円) (円)

消費税

(円) 0 (円)

合計(消費税抜き)

18

ピーク電力対策事業
経費情報

事業区分（イ）情報の登録

※現状でピーク時間帯の過去実績が把握できていない場合は、区分（イ）では、申請できません。

17 ピーク電力対策事業
ピーク対策効果

- 17-1** 【事業前】【事業後】のピーク時間帯の電力使用量を入力
- ・申請パターンによって、事業前の値が入力できなくなっている場合（非入力項目）は、他区分で入力した値が自動的に反映されます
 - ・「3-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の【ア】（事業前）、【カ】（事業後）と整合しているか確認の上、数値を入力してください
- 17-2** 【事業前】【事業後】の生産量を入力
- ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「3-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の生産量【a】（事業前）（事業後）の値をそのまま入力してください。
- 17-3** 【事業前】【事業後】のピーク対策原単位を入力
- ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「3-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」のピーク対策原単位（事業前）（事業後）の値をそのまま入力してください。
- 17-4** 増エネでないことの確認を選択
- ・「3-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の下方にある【ピーク対策の場合、増エネでないか】を参照し、【増エネでない（申請可）/増エネ（申請不可）】を選択。

18 ピーク電力対策事業
経費情報

- 18-1** 区分（イ）について、当年度経費を費目ごとに入力
- ・区分（イ）実施計画書 3-3「所要資金計画」と整合性を取ってください。
 - 参考見積等から費目の区分（Ⅰ設計費、Ⅱ設備費、Ⅲ工事費）に分けて、補助事業に要する経費（補助対象経費と補助対象外経費の合計）、補助対象経費をそれぞれ入力してください。
 - ・設計、設備、工事にかかる諸経費は、それぞれの費目に含め計算し、入力してください
- 18-2** 区分（イ）について、その他年度経費の合計を入力
- ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を入力してください。
- 18-3** 区分（イ）について、全年度経費を費目ごとに入力
- ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を費目ごとに入力してください。
 - ・空欄の部分に関しては入力項目となります。
 - ・事業計画書 7-3「所要資金計画」と整合性を確認してください。

★必要項目すべての入力終了したら をクリックし、保存してください。

★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は をクリックし、保存してください。

事業区分 (ウ) 情報の登録

| | | | | | | | |
|--|----|---|----------------|--|---|---|---|
| 19 | 19 | 19-1 | 契約電力* | <input type="text"/> KW ※H28.4~H29.3月の一番高い契約電力を記載 | | | |
| | | 20 | 20 | 計測・制御情報 | 20-1 | 計測 | 20-1-1 電気 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) |
| | | | | | 20-1-2 ガス (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | |
| | | | | | 20-1-3 油 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | |
| | | | | | 20-1-4 熱 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | |
| 20-1-5 その他 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | | | | | | |
| 20-2 | 制御 | 20-2-1 電気 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | | | | |
| 20-2-2 ガス (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | | | | | | |
| 20-2-3 油 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | | | | | | |
| 20-2-4 熱 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | | | | | | |
| 20-2-5 その他 (<input type="text"/>) 点 (<input type="text"/>) | | | | | | | |
| 21 | 21 | 21-1 | 登録システム・機器 | 名称* <input type="text" value="なし"/> | | | |
| | | 21-2 | 番号 | <input type="text"/> | | | |
| 22 | 22 | 22-1 | EMS管理サービス | 契約期間(予定)* <input type="text"/> 年 | | | |
| 23 | 23 | 23-1 | エネマネ生産情報 | 生産量 | 【事業前】 <input type="text"/> 【事業後】 <input type="text"/> | | |
| | | | | 24-1 | エネマネ事業者エネ効果 | エネルギー使用量 (kJ)* ※非入力項目の数値は、他区分で入力した値が、自動的に反映されます 「エネルギー使用量の原油換算表」と整合しているか確認してください ※添付「エネルギー使用実績の確認」を根拠として作成した、「エネルギー使用量の原油換算表」の【C】(事業後)の値をそのまま入力してください | |
| 25 | 25 | 25-1 | エネマネ事業者ピーク対策効果 | ピーク時間帯の電力使用量 (千kWh)* ※非入力項目の数値は、他区分で入力した値が、自動的に反映されます ※ピーク時間帯の電力使用量が算出できる場合は、数値を入力してください | 【事業前】 <input type="text"/> 【事業後】 <input type="text"/> | | |
| | | | | 26-1 | エネマネ事業者経費情報 | 【当年度経費】* 補助事業に要する経費(円) 補助対象経費(円) 設計費 <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) 設備費 <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) 設備費 <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) 工事費 <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) 消費税 <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) 合計(消費税抜き) | |
| 26 | 26 | 26-2 | エネマネ事業者経費情報 | 【その他年度経費】* 補助事業に要する経費(円) 補助対象経費(円) ※補助事業に要する経費は、消費税込の金額を入力してください | 【事業前】 <input type="text"/> 【事業後】 <input type="text"/> | | |
| | | | | (2年度目) | <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) | | |
| | | | | (3年度目) | <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) | | |
| | | | | 当年度以外合計 全年度合計 | | | |
| 26 | 26 | 26-3 | エネマネ事業者経費情報 | 【全年度経費】* 補助事業に要する経費(円) 補助対象経費(円) | 【事業前】 <input type="text"/> 【事業後】 <input type="text"/> | | |
| | | | | 設計費 | <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) | | |
| | | | | 設備費 | <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) | | |
| | | | | 工事費 | <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) | | |
| | | | | 消費税 | <input type="text"/> (円) <input type="text"/> (円) | | |
| 合計(消費税抜き) | | | | | | | |

事業区分（ウ）情報の登録

19 電力契約者情報

19-1 契約電力を入力

・1年間（4月～3月）の最大需要電力のうちで最も大きい値を入力してください。

20 計測・制御情報

20-1 計測

・計測する具体的な設備名を入力してください。また、補助対象設備について個々の計測としない場合は、その理由を入力してください。

| | |
|--------|----|
| 20-1-1 | 電気 |
| 20-1-2 | ガス |
| 20-1-3 | 油 |
| 20-1-4 | 熱 |

それぞれの計測点数と計測対象設備を入力

20-1-5 その他

電気、ガス、油以外のエネルギーを計測する場合、計測点数を入力

20-2 制御

・制御点数は、制御対象の電力負荷設備数を入力してください。
・制御対象の設備、その消費電力の割合など、制御の概要を入力してください。

| | |
|--------|-----|
| 20-2-1 | 電気 |
| 20-2-2 | ガス |
| 20-2-3 | 油 |
| 20-2-4 | 熱 |
| 20-2-5 | その他 |

それぞれの制御点数と制御の概要を入力

電気、ガス、油以外のエネルギーを制御する場合、制御点数は制御対象のエネルギー負荷設備数を入力

・制御対象の設備、その消費エネルギーの割合など制御の概要を入力してください

21 登録システム・機器情報

21-1 導入するシステム・機器を選択

・導入するシステム・機器が不明の場合は、契約するエネマネ事業者を確認してください

21-2 システム・機器を選択すると自動で表示されます

22 EMS管理支援サービス情報

22-1 EMS管理支援サービスのサービス契約期間（予定）の年数を入力

・3年未満は補助対象外となります。

23 エネマネ事業生産情報

23-1 【事業前】【事業後】の生産量を入力

・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「4-2-4エネルギー使用量の原油換算表」の生産量【a】（事業前）（事業後）の値をそのまま入力してください。

24 エネマネ事業省エネ効果

24-1 【事業前】【事業後】のエネルギー使用量を入力

・添付5「エネルギー使用量実績の確証」を根拠として作成した、「4-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の【b】（事業前）、【c】（事業後）の値を算出し、整合しているか確認し、数値を入力してください。

25 エネマネ事業ピーク対策効果

25-1 【事業前】【事業後】のピーク時間帯の電力使用量を入力

（現状でピーク時間帯の過去実績が把握できていない場合は、入力できません）

・ピーク時間帯の電力使用量が算出できる場合は、数値を入力してください。

・「4-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の【k-1】（事業前）【m-n】（事業後）の値を算出し、数値を入力してください。

26 エネマネ事業経費情報

26-1 区分<ウ>について、当年度経費をそれぞれ入力

・区分<ウ>実施計画書 4-3「所要資金計画」と整合性を取ってください。

・参考見積等から費目の区分（Ⅰ設計費、Ⅱ設備費、Ⅲ工事費）に分けて、補助事業に要する経費（補助対象経費と補助対象外経費の合計）、補助対象経費をそれぞれ入力してください。

・設計、設備、工事にかかる諸経費は、それぞれの費目を含め計算し、入力してください。

26-2 区分<ウ>について、その他年度経費の合計を入力

・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を入力してください。

26-3 区分<ウ>について、全年度経費を費目ごとに入力

・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を費目ごとに入力してください。

・空欄の部分に関しては入力項目となります。

・事業計画書 8-3「所要資金計画」と整合性を確認してください。

★必要項目すべての入力終了したら をクリックし、保存してください。

★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は をクリックし、保存してください。

「合理化事業申請書 詳細」ページについて

※このページ以降は、前ページまでの*がついている項目（入力必須項目）を入力後、確認ボタン → 保存ボタンと押すと表示されます。

▼「省エネ 申請書 新規作成」タブ：「エネルギー合理化事業申請書 詳細」ページ

平成29年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業

ログアウト

ホーム 省エネ 申請書検索 省エネ 申請書 新規作成

エネルギー合理化事業申請書 詳細

1 編集 2 事業者追加・編集 3 翌年度経費明細登録 4 実施場所詳細情報登録 5 設備情報登録 11 入力完了 12 取り下げ

6 領印刷 7 【仮】交付申請書 別紙1 8 【仮】申請総括表/事業概要 9 【仮】事業者情報 (添付301枚目) 10 【仮】既存・導入設備比較表

事業者一覧

| | | | | |
|-------------|------|-------------------------------|--------|-----------|
| I 全事業者情報 | 事業者1 | 株式会社■■■■ (事業実施場所) | リース事業者 | 13 実施場所入力 |
| | 事業者2 | ■■■■株式会社 (事業実施場所) 東京都中央区銀座 | 設備使用者 | 実施場所入力 |

補助事業申請書

| | | |
|------------|----------|------------------|
| II 管理情報 | 申請書番号 | GE-2017051642268 |
| | 申請日 | 平成 29 年 5 月 25 日 |
| | 補助事業対象年度 | 29 |
| | 募集区分 | 1 |
| | 文書管理番号 | |
| 承認ステータス | 仮登録 | |

- 1 編集ボタン
・途中まで登録し、保存した情報を再度編集することができます。
 - 2 事業者追加・編集
・共同申請の場合に「事業者2～」の情報を追加できます。（入力方法は事業者1（P.17 6）を入力した場合と同様）
 - 3 翌年度経費明細登録
・（P.15 2-10）で「年度またぎ事業」にチェックをした場合のみボタンが表示され、**入力必須**となります。
 - 4 実施場所詳細情報登録
・（P.15 2-7）で「工場・事業場間一体省エネルギー事業」を選択した場合のみボタンが表示され、**入力必須**となります。⇒詳細はP.33
 - 5 設備情報登録
・実施計画書2-5 既存設備と導入設備の比較表を作成するために使用します。⇒詳細はP.37
 - 6 【仮】交付申請書 かがみ・2枚目
 - 7 【仮】交付申請書 別紙1
 - 8 【仮】申請総括表および事業概要（ア～ウ）
 - 9 【仮】事業者情報（1-1 別紙1）
 - 10 【仮】既存・導入設備の比較表（実施計画書2-5）
- ・ポータルから出力し、提出する資料です。
・提出資料は 11 入力完了 を押してから出力してください。
※（仮）が付いた書類では申請できません。
※ 11 入力完了 を押すと編集ができなくなります。
※編集ができなくなった場合は、S I Iへご連絡ください。

※「6 交付申請書 かがみ」は、ポータルから出力可能ですが、様式からワード形式にて作成も可能なため、どちらか一方に押し、提出してください。個人事業主はワード版を提出のこと。

「合理化事業申請書 詳細」ページについて

I 全事業者情報

- ・入力された事業者情報が表示されます。
- ・共同申請により **②** **事業者追加・編集** で事業者を追加した場合は、追加した事業者も表示されます。

13 事業実施場所住所

- ・「設備使用者」に該当する事業者のみ **13** **実施場所入力** ボタンから事業実施場所の住所を入力してください。

実施場所住所入力画面

- ① **13-1** に郵便番号を入力後、**郵便番号検索** を押すと **13-2** **13-3** に住所が自動入力されます。
- ② ～丁目・～番地を **13-4** に入力してください。
- ③ 実施場所名を **13-5** に入力してください。

※入力完了後、実施場所住所を削除したい場合は **13-6** に☑を入れ、「保存する」ボタンを押してください。

II 管理情報

- ・入力された情報などが確認できます。
 - ◆ 申請書番号
 - ・1 申請に対し、紐づけられる事業を特定するためのユニークな番号になります。
 - ・ポータルにデータを作成した段階で自動で付番されます。
 - ◆ 申請日
 - ・入力した日付が表示されます（公募期間中であることを確認してください）。
※交付申請書ががみに記載の日付と同日付であることを確認してください。
 - ◆ 補助事業対象年度
 - ・申請年度が表示されます。
 - ◆ 募集次区分
 - ・募集をしている区分が表示されます。（“1”次と表示されます。）
 - ◆ 文書管理番号
 - ・同事業者が複数申請する場合、申請ごとに入力した番号が表示されます。（申請書に記載したものと同一番号になっていること）
 - ◆ 承認ステータス
 - ・仮登録 = ポータルが入力完了されていない
 - ・審査待ち = 入力完了済
 - ・審査中 = ポータルが入力完了、申請書もSIIに到着し、申請を受付けた状態
 - ・取下げ = **12** **取り下げ** ボタンを押し、申請を取り下げた状態

12 「取り下げ」ボタン

- ・入力済のデータを破棄したい場合、このボタンを押してください。
※データ入力済で申請を行わない情報はこのボタンを押し、取り下げ処理を行ってください。

11 入力完了

- ・入力内容を確定し、ポータル上に正式に登録されます。
- ・入力完了処理を実施すると、内容の変更ができなくなりますので、データ確認後に入力完了してください。

実施場所詳細情報登録

※事業内容（P.15 **2-7** で「工場・事業場間一体省エネルギー事業」を選択した場合、**必須項目**となります。

戻る

保存する

入力項目追加

*は入力必須項目です。

事業情報

| | | | | |
|------|-----|------------------|----------------------|---------------------|
| 事業情報 | 4-1 | エネルギー使用量 | 【事業前】 18,000.0 kl | 【事業後】 7,000.0 kl |
| | 4-2 | ピーク時間帯の 電力使用量 | 1,200 千kWh | 700 千kWh |
| | 4-3 | 実施場所全体備考 | | |

実施場所(事業前)情報

| | | | | |
|--------------|-------|----------------------------|-------------------|-------------------|
| 実施場所(事業前)情報1 | 4-5-1 | 事業者名 | ■■■■株式会社 ▼ | |
| | 4-5-2 | 実施場所住所 | 東京都 中央区 銀座2 ▼ | |
| | 4-5-3 | エネルギー使用量 (kl) | 【事業前】 28,000.0 | 【事業後】 18,000.0 |
| | 4-5-4 | ピーク時間帯の 電力使用量(千 kWh) | 1400 | 900 |
| | 4-5-5 | 備考 | | |

※ 削除する場合はチェックボックスをONにして[保存する]ボタンを押してください

| | | | | |
|--------------|-------|----------------------------|-------------------|-------------------|
| 実施場所(事業前)情報2 | 4-6-1 | 事業者名 | ■■■■株式会社 ▼ | |
| | 4-6-2 | 実施場所住所 | 東京都 中央区 銀座3 ▼ | |
| | 4-6-3 | エネルギー使用量 (kl) | 【事業前】 20,000.0 | 【事業後】 18,000.0 |
| | 4-6-4 | ピーク時間帯の 電力使用量(千 kWh) | 1200 | 1000 |
| | 4-6-5 | 備考 | | |

※ 削除する場合はチェックボックスをONにして[保存する]ボタンを押してください

戻る

保存する

入力項目追加

実施場所詳細情報登録【工場間一体省エネルギー事業】

事業情報【非入力項目】 4-1 ～ 4-3

各区分で入力された数値が反映されます。

- 4-1 エネルギー使用量【事業前】【事業後】
- 4-2 ピーク時間帯の電力使用量【事業前】【事業後】
- 4-3 実施場所全体備考
※本事業での、事業内容を簡潔に纏めて記入

実施場所（事業前） 情報1～事業実施する工場数（※サンプル画面は、2工場間の一体化）

情報1

- 4-5-1 事業者名
前項までに入力されている事業者名をプルダウンにて選択
- 4-5-2 実施場所住所
前項までに入力されている事業者名をプルダウンにて選択
- 4-5-3 エネルギー使用量【事業前】【事業後】
当該、事業者の【事業前】、【事業後】エネルギー使用量を入力。
エネルギー使用量の原油換算表に基いた数値を入力的事。
- 4-5-4 ピーク時間帯の電力使用量【事業前】【事業後】
当該、事業者の【事業前】、【事業後】ピーク時間帯の電力使用量を入力。
エネルギー使用量の原油換算表に基いた数値を入力的事。
- 4-5-5 備考
本実施場所での事業内容を記入の事

情報2

- 4-6-1 事業者名
前項までに入力されている事業者名をプルダウンにて選択
- 4-6-2 実施場所住所
前項までに入力されている事業者名をプルダウンにて選択
- 4-6-3 エネルギー使用量【事業前】【事業後】
当該、事業者の【事業前】、【事業後】エネルギー使用量を入力。
エネルギー使用量の原油換算表に基いた数値を入力的事。
- 4-6-4 ピーク時間帯の電力使用量【事業前】【事業後】
当該、事業者の【事業前】、【事業後】ピーク時間帯の電力使用量を入力。
エネルギー使用量の原油換算表に基いた数値を入力的事。
- 4-6-5 備考
本実施場所での事業内容を記入の事

※事業実施する工場数に応じ、

入力項目追加

ボタンから情報を追加し入力

年度またぎ事業 「翌年度経費明細」登録方法について

P.15 **2-10**「年度またぎ事業」にチェックをした際、詳細画面にある**3** 翌年度経費明細登録 を押下し入力画面を表示

経費明細情報登録

14(2)

戻る

保存

経費明細情報

| 【初年度経費】 | 補助事業に 要する経費(円) | 補助対象経費(円) | 補助金額(円) |
|---------|-------------------|-----------|---------|
| 設計費 | 0 (円) | 0 (円) | 0 (円) |
| 設備費 | 0 (円) | 0 (円) | 0 (円) |
| 工事費 | 0 (円) | 0 (円) | 0 (円) |
| 消費税 | 0 (円) | 0 (円) | 0 (円) |
| 経費合計 | 0 (円) | 0 (円) | 0 (円) |

14-1

初年度経費情報

※各区分で入力された合計値が自動的に反映されます
※補助金額は「円未満切り捨て」で入力してください

| 【翌年度経費】* | 補助事業に 要する経費(円) | 補助対象経費(円) | 補助金額(円) | 最大補助金額 参考例(円) | 補助金計算 |
|----------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------|-------|
| 設計費 | <input type="text"/> (円) | <input type="text"/> (円) | <input type="text"/> (円) | (円) | |
| 設備費 | <input type="text"/> (円) | <input type="text"/> (円) | <input type="text"/> (円) | (円) | |
| 工事費 | <input type="text"/> (円) | <input type="text"/> (円) | <input type="text"/> (円) | (円) | |
| 消費税 | <input type="text"/> (円) | 0 (円) | 0 (円) | | |
| 経費合計 | (円) | (円) | (円) | | |

14-2-1

翌年度経費情報

| 【全年度経費】 | 補助事業に 要する経費(円) | 補助対象経費(円) | 補助金額(円) |
|---------|-------------------|-----------|---------|
| 設計費 | (円) | (円) | (円) |
| 設備費 | (円) | (円) | (円) |
| 工事費 | (円) | (円) | (円) |
| 消費税 | (円) | 0 (円) | 0 (円) |
| 経費合計 | (円) | (円) | (円) |

14-2-2

全年度経費情報

戻る

保存

年度またぎ事業 「翌年度経費明細」登録方法について

14 (2) 経費明細情報

14-1 入力済みの当年度経費が表示

14-2-1 翌年度経費情報を入力

- ・実施計画書「所要資金計画」と整合性を取ってください
- ・補助事業に要する経費の消費税は、手入力になります。
実施計画書「所要資金計画」の消費税額を入力してください。
- ・【補助金の交付申請額】=【補助対象経費の額】×補助率（3分の1以内、2分の1以内）
上記計算式で求めた金額を、補助金額に入力してください。（1円未満は切り捨て）
- ・ **補助金計算** をクリックすると、各区分で入力した値が **14-2-2** 「全年度経費情報」に反映されます。
また「最大補助金額参考例」が表示されます。

14-2-2 全年度経費情報

- ・各区分で入力された合計値が自動的に反映されます。
- ・実施計画書「所要資金計画」と整合性を取ってください。

★必要項目すべての入力終了したら **確認** をクリックし、保存してください。
★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は **一時保存** をクリックし、保存してください。

実施計画書 2-5 既存設備と導入設備の比較表作成方法

1. 各部屋、各階、各フロア単位等で比較できるよう範囲を入力

・P.31画面の **13 実施場所入力** ボタンから下記画面に移動します。

・赤枠部分に比較する範囲を入力してください。
例：1F会議室

※入力箇所を増やすためには、赤枠上の **3行追加** ボタンを押します。
一度押すたびに3ヶ所ずつ入力画面が増えます。

・入力完了後、下記 **保存する** ボタンによりデータを保存します。
⇒P.31の画面に戻ります

2. 既存設備、導入設備のカテゴリ、単位を入力

・P.31画面の **5 設備情報登録** ボタンから下記画面に移動します。

- 5-1** 設備カテゴリーを選択
・既存設備、導入予定設備のカテゴリーを「照明」、「空調」、「圧縮機」、「搬送・輸送」、「ボイラ」、「炉」、「その他」から選択
- 5-2** 既存設備の仕様（消費エネルギー量）を示す単位を入力
- 5-3** 既存設備の仕様（出力：能力）示す単位を入力
- 5-4** 既存設備の消費エネルギー量（合計×稼働時間）単位を入力
- 5-5** 導入予定設備の仕様（消費エネルギー量）を示す単位を入力
- 5-6** 導入予定設備の仕様（出力；能力）を示す単位を入力
- 5-7** 導入予定設備の消費エネルギー量（合計×稼働時間）単位を入力

プルダウンから選択してください。
(その他を選択すると、テキスト入力ができます)

⇒上記情報入力後、 **5-8** **入力項目追加** を押すと、機器入力項目として登録できます。

実施計画書 2-5 既存設備と導入設備の比較表作成方法

3. 既存設備、導入設備の情報を入力

設備と導入設備

戻る 保存する 入力項目追加 計算

設備カテゴリを選択のうえ、単位をそれぞれ指定し、入力項目を追加ボタンを押してください。
例えば、照明と空調等の設備カテゴリを複数登録する場合は、上記を繰り返しください。

*は入力必須項目です。

| 設備カテゴリ | 既存設備 導入予定 | 仕様(A) (消費エネルギー量) 単位* | 仕様(B) (出力:能力) 単位* | 消費エネルギー量(G) 単位 |
|--------|--------------|----------------------|-------------------|----------------|
| 空調 | 既存設備 導入予定 | kW kW | kW kW | kWh kWh |

設備名称一覧

設備設置場所名: 1F会議室

| 既存設備 導入予定 | 機器名* 機器型番 | トップランナー機器 基準エネルギー消費効率 | 法定 耐用 年数 | 使用 年数 | 仕様(A) (消費エネルギー量) | 仕様(B) (出力:能力) | 台数 | 価格 | 消費エネルギー合計 (D)=(A)×(C) | 出力合計 (E)=(B)×(C) | 稼働時間 (F) | 消費エネルギー量 (G)=(D)×(F) |
|--------------|----------------------|--------------------------|----------------|----------|---------------------|------------------|---------|------------------|--------------------------|---------------------|-------------|-------------------------|
| 既存設備 | 5-9 空調機 ABC-100 | 5-10 | 15 | 10 | 5-11 55 kW | 5-12 60 kW | 5-13 10 | 5-21 300000 円 | KW kW | 5-14 | 5-15 | kWh kWh |
| 導入予定 | 5-16 空調機 XXX-2000 | 5-17 | | | 5-18 40 kW | 5-19 50 kW | 5-20 10 | | KW kW | 5-22 | 5-23 | kWh kWh |

※導入予定の機器名・型番を入力する際は、参考見積などで省エネ計算の為に類した参考機器とし、特命発注にならないよう留意すること。
※既存設備の、どの導入予定設備に置き換わるかが明確となるように、導入前家の稼働が上下に並びよう入力すること。
※仕様は、導入前家で設備の能力が何から何のことによって変わるの、分かるよう入力すること。(例:照明の場合、lm/m²など、空調の場合、冷房能力kWなど)

5-9 既存設備の機器名、機器型番を入力

5-10 既存設備の法定耐用年数、および使用していた年数を入力

5-11 既存設備の仕様（消費エネルギー量）を入力

5-12 既存設備の仕様（出力：能力）を入力

カタログなどを参考にしてください。
参考としたエビデンス資料をしてください。

5-13 既存設備の台数を入力

5-14 稼働時間を入力

5-15 既存設備の消費エネルギー量（合計×稼働時間）を入力

照明のように簡易な省エネ計算の場合は記載し
「2-2-3省エネルギー効果」の計算過程として利用して
ください。それ以外の設備は同資料にて個別計算を
実施してください。

5-16 導入予定設備の機器名、機器型番を入力

5-17 トップランナー制度対象機器を導入予定の場合はチェックし、基準エネルギー消費効率を入力

5-18 導入予定設備の仕様（消費エネルギー量）を入力

5-19 導入予定設備の仕様（出力：能力）を入力

カタログなどを参考にしてください。
参考としたエビデンス資料をしてください。

5-20 導入予定設備の台数を入力

5-21 導入予定設備の1台あたりの単価を入力

5-22 稼働時間を入力

5-23 既存設備の消費エネルギー量（合計×稼働時間）を入力

照明のように簡易な省エネ計算の場合は記載し
「2-2-3省エネルギー効果」の計算過程として利用して
ください。それ以外の設備は同資料にて個別計算を
実施してください。

実施計画書 2-5 既存設備と導入設備の比較表作成方法

4. 入力した情報を確認

設備と導入設備

戻る 保存する 入力項目追加 計算

5-25 5-24

※は入力必須項目です。

| 設備カテゴリ | 既存設備 導入予定 | 仕様(A) (消費エネルギー)単位* | 仕様(B) (出力:能力)単位* | 消費エネルギー(G) 単位 |
|--------|--------------|-----------------------|---------------------|------------------|
| 空調 | 既存設備 導入予定 | kW kW | kW kW | kWh kWh |

設備名称一覧

設備設置場所名: 1F会議室

| 既存設備 導入予定 | 機器名 機器型番 | トランシーバー機器 基準エネルギー消費効率 | 法定 耐用 年数 | 使用 年数 | 仕様(A) (消費エネルギー) | 仕様(B) (出力:能力) | 台数 (C) | 価格 | 消費エネルギー-合計 (D)=(A)×(C) | 出力合計 (E)=(B)×(C) | 稼働時間 (F) | 消費エネルギー-量 (G)=(D)×(F) |
|--------------|-----------------|--------------------------|----------------|----------|--------------------|------------------|-----------|----------|---------------------------|---------------------|-------------|--------------------------|
| 既存設備 | 空調機 ABC-100 | | 15 | 10 | 55 kW | 60 kW | 10 | | kW kW | kW kW | | kWh kWh |
| 導入予定 | 空調機 XXX-2000 | | | | 40 kW | 50 kW | 10 | 300000 円 | kW kW | kW kW | | kWh kWh |

※導入予定の機器名・型番を入力する際は、参考見積などで省エネ計算の為に類した参考機器と、特命を付けないよう留意すること。
 ※既存設備の、どの導入予定設備に置き換わるかが明確となるように、導入前家の設備が上下に並びよう入力すること。
 ※仕様(B)は、導入前家の設備の能力が何から何このようになっているのか、分かるよう入力すること。(例: 稼働の場合、100hなど。空調の場合、冷暖房能力kWなど。)

小計一覧

設備設置場所名: 1F会議室

| 設備カテゴリ | 既存設備 導入予定 | 台数 | 消費エネルギー-合計 | 出力合計 | 消費エネルギー-量 |
|--------|--------------|----------|------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 照明 | 既存設備 導入予定 | 50 50 | 3,000.0 W 1,500.0 W | 50,000.0 W 75,000.0 W | 7,200.0 kWh 3,600.0 kWh |
| 空調 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| 圧縮機 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| 搬送・輸送 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| ボイラ | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| 炉 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| その他 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |

合計一覧

| 設備カテゴリ | 既存設備 導入予定 | 台数 | 消費エネルギー-合計 | 出力合計 | 消費エネルギー-量 |
|--------|--------------|----------|------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 照明 | 既存設備 導入予定 | 50 50 | 3,000.0 W 1,500.0 W | 50,000.0 W 75,000.0 W | 7,200.0 kWh 3,600.0 kWh |
| 空調 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| 圧縮機 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| 搬送・輸送 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| ボイラ | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| 炉 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |
| その他 | 既存設備 導入予定 | 0 0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 |

戻る 保存する 入力項目追加 計算

比較範囲ごとに小計が表示される

全体の合計が一覧で表示される

5-24 前ページの入力が終了した後、**計算** ボタンを押すと画面の下記に赤枠部分の計算結果が自動で表示されます。

5-25 入力内容を確認し、間違いが無ければ **保存する** ボタンを押し、内容を保存してください。

⇒すべての作業が終了した後、**10** 既存・導入設備比較表 を出力し、申請書類にファイリングしてください。

第3章

申請書類の印刷

書類印刷までの流れ

補助事業ポータルへ入力したデータの内容を確認し、交付申請書類として印刷する手順について説明します。

確認資料の用意

<補助事業者>

・補助事業ポータルへのデータ入力時に参照した資料を用意します。

印刷イメージの表示、内容確認

<補助事業者>

・補助事業ポータル上で、印刷する書類の名前が書かれたボタンを押下し、入力内容をデータで確認します。

※確認の結果、修正が必要な場合は該当箇所の編集を行ってください。

書類の印刷

<補助事業者>

・全ての入力内容が正しいことが確認できたら、書類を印刷します。

印刷イメージの表示方法

1. 補助事業ポータルにログイン、「申請書詳細 画面」を表示します。
各書類名の先頭に「【仮】」が付いたボタンが表示されます。
2. それぞれのボタンをクリックすると、背景に「(仮)」という文字が表示された、書類の印刷イメージが表示されます。

平成29年度
エネルギー使用合理化等事業者支援事業

ログアウト

ホーム 省エネ 申請書検索 省エネ 申請書 新規作成

エネルギー合理化事業申請書
詳細

編集 事業者追加・編集 翌年度経費明細登録 実施場所詳細情報登録 設備情報登録

入力完了 取り下げ

申請書類印刷

【仮】交付申請書 【仮】交付申請書 別紙1 【仮】申請総括表/事業概要 【仮】事業者情報(添付3の1科目) 【仮】既存・導入設備比較表

事業者一覧

まだ「入力完了」ボタンは押さないでください！
「入力完了」ボタンを押下すると、データ修正ができなくなります。

内容の確認

画面に表示された印刷イメージと、用意した確認資料とを見比べて、入力した内容が正しいか確認します。
内容が全て正しいことを確認後、入力完了ボタンを押し、【仮】が取れた申請書類を印刷してください。

なお、修正が必要な場合は、編集を行い、正しい情報に修正してください。
また、修正後は再度印刷イメージを表示し、再度内容が正しいか確認してください。

お問い合わせ・相談・連絡窓口

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
エネルギー使用合理化等事業者支援事業

補助金申請に関するお問い合わせ窓口

TEL: 0570-055-122 (ナビダイヤル)

※ IP電話からのお問い合わせ TEL: 042-303-4185

受付時間: 平日の10:00~12:00、13:00~17:00
(土曜、日曜、祝日を除く)
通話料がかかりますのでご注意ください。

SIIホームページ <https://sii.or.jp/>